

令和5年度（2023年度）

学 生 募 集 要 項

〔大学入学共通テストを課す
学校推薦型選抜〕



宮 崎 大 学

宮崎大学の教育理念とアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

教育理念

宮崎大学は、「世界を視野に地域から始めよう」のスローガンのもとに、人類の英知の結晶としての学術・文化に関する知的遺産の継承と発展、深奥なる学理の探究、地球環境の保全と学際的な生命科学の創造を目指し、変動する社会の多様な要請に応え得る人材を育成することを教育の理念として掲げています。本学では、これらの理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げ充実した教育に取り組んでいます。

1. 人間性の教育

高い倫理性と責任感を育むとともに、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する。

2. 社会性・国際性の教育

地球規模の視野に立ち、社会の多様な要請に対応して、柔軟で論理的な思考力をもって、社会の発展に積極的に貢献できる社会性・国際性を涵養する。

3. 専門性の教育

新たな知の創造につながる専門教育を実施し、獲得した知識・技能を総合的に活用して、自ら発見した課題に適用し、解決する創造的思考力や態度を育成する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

宮崎大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）に掲げた、社会の発展に積極的に貢献する人材の育成を目指しています。そのため、以下の「求める学生像」に示す、知識・技能、思考力、及び意欲を持った人を国内外から積極的に受け入れます。

【求める学生像】

1. 本学の教育理念に共感し、入学後の学修に充分対応できる基礎的な知識・技能を有する人
2. 身に付けた知識・技能を応用して問題を解決する上で必要となる思考力を有する人
3. 身に付けた知識・技能及び思考力を地域社会や国際社会において自ら積極的に活用し、その発展に貢献する意欲を持った人

【入学者選抜の基本方針】

1. 求める学生像に沿って、多様な入学者選抜方法により多面的・総合的に選抜する。
2. 客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜する。

宮崎大学ではこのような教育理念を各学部、学科、課程において達成するために、それぞれアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）を掲げています。

したがって、本学に入学を希望する人は、基礎教育及び学部専門教育の内容や各学部、学科、課程のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で志願してください。

令和5年度（2023年度）入学試験日程

学部・学科等	教育学部 学校教育課程 小中一貫教育コース 小学校主免専攻 (宮崎県教員希望枠) 中学校主免専攻	教育学部 学校教育課程 発達支援教育コース 子ども理解専攻	医学部 看護学科
インターネット出願登録期間	令和4年（2022年） 12月9日（金）～20日（火）		令和4年（2022年） 10月25日（火）～ 11月4日（金）
出願期間	令和4年（2022年） 12月16日（金）～20日（火）		令和4年（2022年） 11月1日（火）～4日（金）
試験日	令和5年（2023年） 1月19日（木）、20日（金） (注)	令和5年（2023年） 1月20日（金）	令和4年（2022年） 11月29日（火）
合格者発表	令和5年（2023年）2月10日（金）		
入学手続期間	令和5年（2023年）2月20日（月）17時まで（必着） ※原則として郵送とする		

(注) いずれか1日、又は2日間の受験となります。

＜重要＞

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、この募集要項に記載している選抜方法とは異なる方法で実施することがあります。また、出願期間や試験日等についても今後変更することがあります。変更することを決定した場合は、直ちに本学ホームページ上でお知らせします。

＜出願について＞

新型コロナウイルス感染症の影響により、学校内外でのさまざまな活動に長期にわたる影響が出て いるものと存じます。本学ではこのような状況に適切な配慮を行いつつ選考を行いますので、積極的な出願の検討をお願いします。

目 次

1. アドミッション・ポリシー	1
2. 募集人員等	4
3. 対象者及び推薦人員	4
4. 出願手続	5
5. 受験票の印刷	10
6. 選抜方法等	10
7. 受験上の注意事項	16
8. 不正行為について	17
9. 新型コロナウイルス感染症への対応及び留意点	18
10. 合格者発表	18
11. 一般選抜、学校推薦型選抜への出願及び受験	19
12. 本学の一般選抜を志望する者の手続	19
13. 入学手続等	19
14. 入学手続に関する注意事項	22
15. 個人情報の取扱いについて	22
16. 入学試験成績の情報開示	23
17. 統計資料	24
18. 試験場配置図	25

1. 学部のアドミッション・ポリシー

(1) 教育学部

課程・コース	課程・コースのアドミッション・ポリシー
	<p>小中一貫教育コースでは、児童・生徒の長期にわたる発達過程を見通す見識、児童・生徒への深い理解力、教員としての使命感、責任感、教育的愛情を身に付けた教員の養成を目標としています。</p>
	<p>1. 求める学生像</p> <p>小中一貫教育コースでは、小学校・中学校・小中一貫校の教員等を目指す教職への意欲にあふれ、教職に必要なしきな知識・技能(以下、「知識・技能」)について研鑽を積み、教育課題を解決するために必要な思考力(以下、「思考力」)、児童・生徒への適確な指導に資する表現力(以下、「表現力」)と学校現場で生きる協調性(以下、「協調性」)をもち、それらを高めるべく努力を怠らない人材を求めています。</p>
	<p>2. 入学者選抜の基本方針</p> <p>1) 一般選抜(前期日程・後期日程) 高等学校までに修得した基礎的学力と得意とする教科についての大学の学修で必要となる発展的学力について、大学入学共通テストと個別学力検査、面接によって、「教職への意欲」、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」を総合的に判断します。</p> <p>2)a 学校推薦型選抜(小学校主免専攻、宮崎県教員希望枠) 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入学共通テストを課した上で、面接、小論文、推薦書・調査書・志望理由書によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では「教職への意欲」、「思考力」、「表現力」、「協調性」について評価します。 小論文では「教職への意欲」、「思考力」、「表現力」について評価します。 推薦書、調査書、志望理由書では「教職への意欲」、「知識・技能」について評価します。</p> <p>2)b 学校推薦型選抜(中学校主免専攻) 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入学共通テストを課した上で、面接、小論文、推薦書・調査書・志望理由書によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では「教職への意欲」、「知識・技能」、「協調性」について評価します。 小論文では「教職への意欲」、「思考力」、「表現力」について評価します。 推薦書、調査書、志望理由書では「教職への意欲」、「知識・技能」について評価します。</p> <p>3) 総合型選抜(中学校主免専攻) 音楽・美術・保健体育 得意とする教科を有し、入学後もその教科を専修とすることを希望する者に対し、大学入学共通テストを課さないかわりに、面接、小論文、各教科の定める個別審査、自己推薦書、志望理由書、実技・活動等に関する調査書によって多様な能力を総合的に判断します。 面接、自己推薦書、志望理由書及び実技・活動等に関する調査書では「教職への意欲」、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」について評価します。 各教科の定める個別審査では、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」について評価します。</p> <p>4) 帰国生徒選抜 帰国生徒に対し、小論文、面接によって、「教職への意欲」、「知識・技能」、「思考力」、「表現力」、「協調性」を評価します。</p>
学 校 教 育 課 程	<p>3. 入学までに身に付けてほしいこと</p> <p>高等学校で履修した国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの教科に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、「思考力」、「表現力」、「協調性」など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望まれます。</p>

課程・コース	課程・コースのアドミッション・ポリシー
	<p>子ども理解専攻では、幼児期から児童思春期にわたる子どもの心理、発達過程を見通す深い見識と理解力、教員としての使命感、責任感、教育的愛情を身に付けた教員の養成を目的としています。</p>
	<p>1. 求める学生像</p> <p>子ども理解専攻では、幼児期から児童思春期の子どもの教育に対する意欲にあふれ、教職に必要なたしかな知識・技能(以下、「知識・技能」)について研鑽を積み、目標に向けて強い意志と行動を貫くことができる思考力・主体性(以下、「思考力・主体性」)、児童・生徒への適確な指導に資する表現力(以下、「表現力」)と学校現場で子どもと保護者と信頼関係を築き、同僚と協力して問題に取り組んでいける対人関係能力(以下、「協調性」)を身に付けるための努力を怠らない人材を求めています。</p>
	<p>2. 入学者選抜の基本方針</p> <p>1) 一般選抜(前期日程)</p> <p>高等学校までに修得した基礎的学力と得意とする教科についての大学の学修で必要となる発展的学力について、大学入学共通テスト、個別学力検査、面接によって、「教職への意欲」、「知識・技能」、「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」を総合的に判断します。</p> <p>大学入学共通テストと個別学力検査では、「知識・技能」、「思考力」について評価します。</p> <p>面接では「教職への意欲」、「知識・技能」、「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」について評価します。</p> <p>2) 学校推薦型選抜</p> <p>高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入学共通テストを課した上で、面接、推薦書・調査書・志望理由書によって多様な能力を総合的に判断します。</p> <p>面接では「教職への意欲」、「思考力・主体性」、「協調性」、「表現力」について評価します。</p> <p>推薦書・調査書では「教職への意欲」、「知識・技能」について評価します。</p> <p>志望理由書では「教職への意欲」、「表現力」について評価します。</p> <p>3) 帰国生徒選抜</p> <p>帰国生徒に対し、小論文、面接によって「教職への意欲」、「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」を評価します。</p>
	<p>3. 入学までに身に付けてほしいこと</p> <p>高等学校で履修した国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの教科に関する基礎学力を十分身に付けておくことが望されます。また、「思考力・主体性」、「協調性」など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人コミュニケーション能力を身に付けておくことが望されます。</p>

(2) 医学部

学科	学科のアドミッション・ポリシー
看護学科	<p>看護学科では、看護による健康への支援を通して、社会と地域の保健医療に貢献できる人材の育成を目指しています。</p>
	1. 求める学生像 <p>看護学科では看護職者になろうという目的意識と看護学を学ぶために必要な基礎学力（知識・技能）を有し、生活している人々の身体的・精神的健康への関心（学問への関心）、自ら課題を見つけ解決しようとする意欲と行動力（主体性・多様性）、他者への共感と円滑なコミュニケーション能力（協調性・思考力・表現力）を持つ人、また、学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる学習意欲の高い人材を求めています。</p>
	2. 入学者選抜の基本方針 <p>1) 一般選抜（前期日程・後期日程） 高等学校までに修得した基礎的な学力と大学の学習で必要となる発展的な学力について、大学入学共通テストと個別学力検査によって、知識・技能、思考力、表現力を総合的に評価します。 面接では主体性、協調性・思考力・表現力、学問への関心について評価します。 後期日程で課す小論文では提示する課題を読み解き、自己の見解をまとめ論理的に表現できるかどうかを評価します。それによって、思考力、表現力、主体性・多様性について評価します。</p> <p>2) 学校推薦型選抜 高等学校での学業成績が優秀な者に対して、大学入学共通テスト、面接及び小論文によって多様な能力を総合的に判断します。 面接では主体性、協調性・思考力・表現力、学問への関心について評価します。 小論文では提示する課題についてまとめ、それを論理的に表現できるかどうかを評価します。それによって、思考力、表現力、主体性・多様性について評価します。</p>
	3. 入学までに身に付けてほしいこと <p>入試科目として課しているかどうかにかかわらず国語、地歴・公民、数学、理科、外国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、主体性、コミュニケーション能力など、大学での学習の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。 また、国際化の時代にあって、海外から看護の知識を導入し、わが国の看護の成果を発信していくためにも国際語である英語を学習する必要がある。</p>

2. 募集人員等

学 部	学科・課程	コース・専攻等	募集人員
教 育 学 部	学校教育課程	小中一貫教育コース 小学校主免専攻 (宮崎県教員希望枠)	15
		小中一貫教育コース 中学校主免専攻 (注)	7
		発達支援教育コース 子ども理解専攻	3
小 計			25
医 学 部	看 護 学 科		20
	小 計		20
合 計			45

(注) 出願時に専修とする教科を選択します。

選択できる教科は国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭及び英語です。

(備考) 入学者が募集人員に満たない場合、前期日程の募集人員にその満たない人数を加えます。
なお、教育学部学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻及び中学校主免専攻は、
【2/3型十面接入試】に加えます。

3. 対象者及び推薦人員

学校推薦型選抜は、合格した場合必ず入学することを確約できる者で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者を対象としています。

高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。

学部（学科・課程等）別の出願要件及び推薦人員等は次のとおりです。

教育学部

出願要件の共通事項

- ア. 高等学校を令和3年（2021年）4月から令和5年（2023年）3月までに卒業又は卒業見込みの者
 イ. 出身高等学校長が責任をもって推薦できる者
 ウ. 合格した場合は入学することを確約できる者

各コース・専攻の出願要件

- (1) 学校教育課程小中一貫教育コース : • 小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学小学校主免専攻 (宮崎県教員希望枠) 習成績全体の評定平均値が4.0以上の者
 • 卒業後は、宮崎県の小学校の教員となることを希望している者
 • 推薦人員は、各高等学校から5人以内とします。
- (2) 学校教育課程小中一貫教育コース : • 中学校及び小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者
 • 出願時に選択した教科の教育に対する熱意を有する者
 • 入学後は、出願時に選択した教科を専修とすることを確約できる者
 • 推薦人員は、各高等学校から3人以内とします。
- (3) 学校教育課程発達支援教育コース : • 小学校教育及び幼稚園教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績全体の評定平均値が4.0以上の者
 • 推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

- ・高等学校を令和5年（2023年）3月に卒業見込みの者
- ・高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属し、看護師・保健師として活躍し得る能力・適性を有する者（Ⓐに該当する者については、調査書にⒶと標示してください。）で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者
- ・合格した場合は入学することを確約できる者
- ・推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。

4. 出願手続

インターネットを利用した出願を行います。本学に入学を志願する者は、次の（1）～（6）により、手続きを行ってください。また、出願の流れ（8ページ）も参照してください。

インターネット出願登録後、入学検定料を支払い、（2）の提出書類を郵送又は持参することで、出願完了となります。（3）の受付期間内に提出書類の郵送がない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

（1）インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

- ① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料17,000円（別途、払込手数料900円）の支払い（以下「インターネット出願登録」という。）が必要となります。
※個人成績開示を希望する場合は、開示手数料800円を入学検定料と併せてお支払いください。
＜インターネット出願登録サイト＞
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>
- ② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。
 - ア. 入学検定料の支払い方法を確認してください。コンビニエンスストア、銀行、ATM、クレジットカード及びネットバンキングのいずれかで支払い可能です。
 - イ. 電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。（この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。）
 - ウ. 受験票及び写真票に使用する写真データが必要となります。上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBサイズの jpg 又は png データをアップロードしてください。
 - エ. A4サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。
印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷することになります。）
 - オ. （2）の提出書類のうち、「②出願者が準備する必要提出書類」を用意してください。書類の内容によっては、準備に時間を要する場合があります。
- ③ 自宅や在籍する学校・予備校等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に、宮崎大学入試課（0985-58-7138）まで相談してください。

※ インターネット出願システムの操作・登録方法等の詳細については、上記＜インターネット出願登録サイト＞をご覧いただくな、志願受付操作サポート窓口までお問い合わせください。

志願受付操作サポート窓口：0120-752-257（出願登録期間の9:00～20:00）

(2) 提出書類

インターネット出願登録完了後、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に次の①及び②の書類等を入れて提出してください。

① インターネット出願登録サイトから登録・印刷（A4サイズで印刷）

提出書類	摘要
出願確認票（提出用）	<p>インターネット出願登録及び入学検定料支払い後、印刷したもの。 ※「提出用」の出願確認票を提出してください。「確認用」の出願確認票ではありませんので、注意してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>大学入学共通テスト成績請求票について</p> </div> <p>所定の欄に「<u>推薦</u>令和5共通テスト成績請求票（国公立推薦型選抜用）」を貼付することとしていますが、出願期間が各学部・学科で異なりますので、以下に注意してください。</p> <p><u>①教育学部</u> <u>出願時に貼付してください。</u>出願時に貼付できない場合は必ず電話で学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）に連絡してください。</p> <p><u>②医学部</u> 大学入試センターからの受験票等の発送は本学の出願受付締切後（12月上旬～中旬予定）になることから、受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ「成績請求票貼付台紙」を掲載しますので、A4用紙に印刷後、それに貼付し、12月21日（水）までに宮崎大学入試課へ到着するよう簡易書留速達で郵送してください。 なお、期日までに提出できない場合は学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）に連絡してください。</p>
宛名ラベル	角形2号封筒の表面に宛名ラベルを貼り付けて、その封筒の中に提出書類を全て封入のうえ、提出してください。

② 出願者が準備する提出書類（提出書類の記入は、黒ボールペン又は黒ペンを使用してください。）

提出書類	摘要
調査書	文部科学省で定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。
推薦書	<p>本学所定の様式（A4サイズ・片面印刷）により、推薦する出身高等学校長が作成し、厳封したもの。 様式は下記URLからダウンロードしてください。 https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/recommend2.html （注）記載にあたっては、上記URLにある「推薦書記入上の注意」をよく読んでください。特に、医学部については「推薦書記入上の注意」の指示内容に注意してください。</p>
志望理由書	<p>本学所定の様式（A4サイズ・1枚）に、本人自筆で記入してください。 様式は下記URLからダウンロードしてください。 https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/recommen/recommend2.html</p>

調査書の記載についての注意事項（出身高等学校長の皆様へ）

- ①「2. 各教科・科目等の学習の記録」欄の「修得単位数の計」は必ず記入してください。
- ②学習成績概評A段階に属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で、「4. 学習成績概評」欄に④と標示した場合には、「8. 備考」の欄にその理由を明示してください。
- ③「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印（写しは不可）してください。

(3) 提出書類（出願書類）の受付期間等

I. 教育学部 一 令和4年（2022年）12月16日（金）～12月20日（火）

II. 医学部 一 令和4年（2022年）11月 1日（火）～11月 4日（金）

- ① 提出は原則、郵送とします。ただし、出願期間の平日9時から17時まで持参可能です。
- ② 郵送の場合は必ず簡易書留・速達とし、入試課へ期間内必着（17時必着）とします。ただし、期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。
- ③ インターネット出願登録期間については以下のとおりで、事前に登録可能です。
 - I. 教育学部 一 令和4年（2022年）12月9日（金）～12月20日（火）
 - II. 医学部 一 令和4年（2022年）10月25日（火）～11月4日（金）

(4) 提出先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電話：0985-58-7138
FAX：0985-58-2865

(5) 提出方法

- ① インターネット出願登録及び入学検定料支払い後にインターネット出願登録サイトから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形2号封筒（240mm×332mm）にそれを貼り付け、（2）の提出書類を全て入れ、厳封のうえ **簡易書留・速達** で郵送してください。
- ② 国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）への学校推薦型選抜の出願は、大学入学共通テストを課す、課さないに関係なく、一つの大学の一つの学科等に限ります。

(6) 注意事項

- ① インターネット出願登録サイトにおいて出願登録を完了した後は、志望学科等の変更はできません。（それ以前であれば、インターネット出願登録サイトから変更できます。）
- ② 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- ③ 受付後の提出書類等は返還しません。
- ④ 出願手続き及び入学手続きにおいて不正な行為があった場合は、入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 既納の検定料及び個人成績開示請求手数料は、以下の場合を除き、返還いたしません。
 - ア. 提出書類を郵送又は持参しなかった場合
※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、（3）の受付期間内に（2）の提出書類を全て郵送することで完了します。
 - イ. 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合
 - ウ. 誤って二重に支払った場合

返還請求の方法

検定料返還請求願（様式は問いません。氏名（フリガナ）、入試区分、個人成績開示請求の有無、返還請求理由、現住所、電話番号、検定料返還先銀行口座情報（銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義（カタカナ））を明記したもの）を作成し、以下宛へ令和5年（2023年）3月31日（金）（必着）までに、速やかに郵送してください。なお返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とします。また、令和5年（2023年）4月1日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

宮崎大学財務部財務課出納係

電話：0985-58-7122（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

出願の流れ

1 募集要項の確認

本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、自分が受験する学部・学科・課程の出願資格、出願期間、必要書類、試験日、受験科目等を確認します。

募集要項掲載URL

<https://www.miyanazi-u.ac.jp/exam/department-exam/>



2 出願情報の入力

インターネットに接続しているパソコンから、画面の指示に従って以下の内容を入力します。

●入力内容

①入試区分の選択 ②志望学部・学科・課程、受験科目等の選択

③個人情報の入力

インターネット出願登録サイト

<https://www.miyanazi-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html>



4 出願情報の登録

③で出願情報に修正がなければ、登録します。

※登録後は出願情報の変更はできませんので、③で修正がないかよく確認してください。



3 出願情報の確認・修正

入力した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できますので、学校の先生や保護者の方が確認する場合も簡単です。



5 検定料支払い方法の選択

検定料の支払い方法を選択します。

●支払い方法

①クレジットカード ②コンビニエンスストア
③銀行ATM(ペイジー) ④ネットバンキング



6 検定料のお支払い

選択した支払い方法に従って検定料を支払います。



8 出願確認票等の印刷

出願確認票等を印刷します。



7 写真データの登録

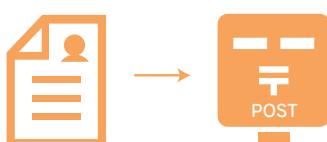
インターネット出願システムの「申し込み一覧」より写真データを登録します。



9 提出書類の郵送

出願確認票(⑧で印刷したもの)、調査書等提出が必要な書類を宮崎大学へ郵送又は持参し、出願完了です。

提出書類を郵送する
直接持参してもOK



10 受験票の印刷

募集要項に記載している期日以降に、インターネット出願システムの「申し込み一覧」から受験票の印刷が可能となります。

A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

受験票を印刷する



インターネット出願システムの操作・登録方法等の詳細については、志願受付操作サポート窓口までお問い合わせください。
志願受付操作サポート窓口:0120-752-257(出願登録期間の9:00~20:00)

(7) 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

①相談期限

相談期限は、下記のとおりとします。

教育学部 … 令和4年（2022年）11月16日（水）

医学部 … 令和4年（2022年）10月14日（金）

出願締切後に、不慮の事故のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へ連絡してください。

②相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。（郵送可）

ア 志願者氏名・志望学部・学科・課程・プログラム

イ 障がい等の種類・程度

ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項

エ 出身学校でとられていた配慮事項

オ 日常生活の状況

カ 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うこともあります。

※相談申請書ダウンロード先：<https://www.miyanaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html>

③相談先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電話：0985-58-7138
FAX：0985-58-2865
(土曜日・日曜日及び祝日を除く)

相談例	
①視覚障がい	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
②聴覚障がい	補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は困難なもの
③肢体不自由	1. 肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 2. 肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
④病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 2. 身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	①～⑤以外の者で配慮を必要とするもの

5. 受験票の印刷

以下の期日以降に、インターネット出願システムの「申し込み一覧」から受験票の印刷が可能となります。A4用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

- I. 教育学部 一 令和5年（2023年）1月6日（金）
- II. 医学部 一 令和4年（2022年）11月14日（月）

6. 選抜方法等

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜における志望する学部（学科・課程等）が指定した教科・科目は「（3）各学部（学科・課程等）の選抜方法等（11～14ページ）」とのおりです。受験する際は以下の注意事項に十分留意し、志望する学部（学科・課程等）の指定した受験教科・科目を確実に受験してください。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目に関する注意事項

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜を実施する学部（学科・課程等）は、令和5年度（2023年度）大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を指定しています。志望する学部（学科・課程等）が指定した教科・科目（第1解答科目の指定を含む）を一つでも受験していないことが判明した場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。

（1）大学入学共通テストに係る注意事項

I. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目について

地理歴史・公民及び理科の基礎を付していない科目を2科目受験する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」として取扱います。

また、得点の採用方法等については、「（3）各学部（学科・課程等）の選抜方法等」の志望する学部（学科・課程等）の「大学入学共通テストの成績の取扱いについての注意事項」で確認してください。

II. 成績の利用について

大学入学共通テストの成績は、すべての学科・課程において令和5年度（2023年度）のものに限り利用します。

（2）教科・科目名の表記について

大学入学共通テスト試験の教科・科目名は、次のように表記しています。

教科名	科 目 名
国語→国	『国語』→『国語』
地理歴史→地歴	『世界史A』→『世A』、『世界史B』→『世B』、『日本史A』→『日A』、『日本史B』→『日B』、『地理A』→『地理A』、『地理B』→『地理B』
公民→公民	『現代社会』→『現社』、『倫理』→『倫』、『政治・経済』→『政経』、『倫理・政治・経済』→『「倫・政経」』
数学→数	『数学Ⅰ』→『数Ⅰ』、『数学Ⅱ』→『数Ⅱ』、『数学A』→『数A』、『数学B』→『数B』、『簿記・会計』→『簿』、『情報関係基礎』→『情報』
理科→理	『物理基礎』→『物基』、『化学基礎』→『化基』、『生物基礎』→『生基』、『地学基礎』→『地基』、『物理』→『物』、『化学』→『化』、『生物』→『生』、『地学』→『地学』
外国語→外	『英語』→『英』、『ドイツ語』→『独』、『フランス語』→『仏』、『中国語』→『中』、『韓国語』→『韓』

※理科の『基礎を付した科目』とは、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎を指し、『基礎を付していない科目』とは、物理、化学、生物、地学を指します。

(3) 各学部（学科・課程等）の選抜方法等

教育学部

学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻（宮崎県教員希望枠）

I. 選抜方法

大学入学共通テストの成績、小論文、面接及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書、調査書及び本人自筆の志望理由書）の結果を総合して選抜します。なお、アドミッション・ポリシー等に則した選抜を実施するため、選抜は、宮崎県教育委員会の協力を得て実施します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目名	選考試験の種類
国 (国語) 数 (数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1) と (数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1) の2 外 (英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1) (3教科4科目)	小論文 面接

大学入学共通テストの成績の取扱いについての注意事項

英語は、リーディング、リスニングの両方を必ず受験してください（大学入試センターからリスニングを免除された者を除きます。）。リーディングのみ受験した者（免除者以外）及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかったものとして取り扱います。

II. 選考方法

- ア. 小論文 … 当日提示する課題について論述し、解答時間は70分とします。
- イ. 面接 … 複数の教員で面接を行い、口述試験を含み、小学校教育及び中学校教育に関わる関心及び適性等をみます。
個人面接のほかに集団面接を実施する場合があります。

III. 選考日時、試験場及び携行品等

- ア. 選考日時 令和5年（2023年）1月19日（木）及び20日（金）9時から（8時30分までに集合）
※選考日はいずれか1日、又は2日間となります。
※受験者数によっては長時間にわたることもあります。
※各志願者の選考日時は、「受験案内」で通知します。「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
- イ. 試験場 宮崎大学教育学部（木花キャンパス）
宮崎市学園木花台西1丁目1番地 Tel: 0985-58-2891
- ウ. 選考当日の携行品
 - ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕
 - ②大学入学共通テスト受験票
 - ③筆記用具
- エ. その他 詳しくは、試験当日教育学部玄関前に掲示します。

I. 選抜方法

大学入学共通テストの成績、小論文、面接及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書、調査書及び本人自筆の志望理由書）の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目名	選考試験の種類
国 (国語) 外 (英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1) 数 (数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報) 地歴・公民 (世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、「倫・政経」) 理 (物、化、生、地学、(物基、化基、生基、地基から2)) (3教科3科目又は3教科4科目)	小論文 面接

大学入学共通テストの成績の取扱いについての注意事項

- 1) 数学、地歴・公民及び理科において、受験する科目のうち高得点の科目の成績を採用します。
- 2) 地歴・公民及び理科の基礎を付していない科目を2科目受験する場合は、第1解答科目の成績を採用します。
- 3) 理科において、理科の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目を受験しているときは、高得点の成績を採用します。
- 4) 英語は、リーディング、リスニングの両方を必ず受験してください（大学入試センターからリスニングを免除された者を除きます。）。リーディングのみ受験した者（免除者以外）及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかったものとして取り扱います。

II. 選考方法

- ア. 小論文 … 当日提示する課題について論述し、解答時間は70分とします。
イ. 面接 … 複数の教員で面接を行い、口述試験を含み、中学校教育及び小学校教育に関わる関心及び適性等をみます。

III. 選考日時、試験場及び携行品等

- ア. 選考日時 令和5年(2023年)1月19日(木)及び20日(金)9時から
(8時30分までに集合)
※選考日はいずれか1日、又は2日間となります。
※受験者数によっては長時間にわたることもあります。
※各志願者の選考日時は、「受験案内」で通知します。「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
- イ. 試験場 宮崎大学教育学部(木花キャンパス)
宮崎市学園木花台西1丁目1番地 TEL: 0985-58-2891
- ウ. 選考当日の携行品
①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕
②大学入学共通テスト受験票
③筆記用具
- エ. その他 詳しくは、試験当日教育学部玄関前に掲示します。

I. 選抜方法

大学入学共通テストの成績、面接及び出願書類（出身高等学校長からの推薦書、調査書及び本人自筆の志望理由書）の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目名	選考試験の種類
国 (国語) 数 (数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1) と (数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1) の2 地歴・公民 (世A、世B、日A、日B、地理A、 地理B、現社、倫、政経、「倫・政経」) から1又は2 理 (物、化、生、地学、(物基、化基、生基、地基から2)から1又は2) 外 (英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1) (5教科7科目、5教科8科目、6教科7科目又は6教科8科目)	面接

(注☆) 次の①②③④よりいずれか選択

- ①地歴・公民から2科目と理科の基礎を付した科目2科目
- ②地歴・公民から2科目と理科の基礎を付していない科目1科目
- ③地歴・公民から1科目と理科の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目（同一名称科目（物基と物、化基と化、生基と生、地基と地学）の選択は不可）
- ④地歴・公民から1科目と理科の基礎を付していない科目2科目

大学入学共通テストの成績の取扱いについての注意事項

1) 地歴・公民、理科から3科目（理科の基礎を付した科目を選択する場合は4科目）を採用する際は、次のとおり成績を採用します。

受験科目数		得点の採用方法	
地歴	理科	公民	理科①
2	2	1	『地歴・公民の第1解答科目』と『「地歴・公民の第2解答科目」、「理科①の2科目」、「理科②の1科目」のうち高得点の2つの成績』
	—	2	『地歴・公民の第1解答科目』と『理科②の第1解答科目』と『「地歴・公民の第2解答科目」、「理科②の第2解答科目」のうち高得点の1科目』

※理科①は基礎を付した科目、理科②は基礎を付していない科目

2) 英語は、リーディング、リスニングの両方を必ず受験してください（大学入試センターからリスニングを免除された者を除きます。）。リーディングのみ受験した者（免除者以外）及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかったものとして取り扱います。

II. 選考方法

面接 … 複数の教員で面接を行い、口述試験を含み、小学校教育及び幼稚園教育に関わる関心及び適性等をみます。面接時間は20分程度とします。

III. 選考日時、試験場及び携行品等

ア. 選考日時 令和5年（2023年）1月20日（金）9時から（8時30分までに集合）

※受験者数によっては長時間にわたることもあります。

※「受験案内」を、受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

イ. 試験場 宮崎大学教育学部（木花キャンパス）

宮崎市学園木花台西1丁目1番地 Tel: 0985-58-2891

ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕

②大学入学共通テスト受験票

③筆記用具

エ. その他の詳しく述べは、試験当日教育学部玄関前に掲示します。

医学部 看護学科

I. 選抜方法

出身高等学校長からの推薦書、調査書及び本人自筆の自己推薦書による書類審査、小論文、面接、大学入学共通テストの成績を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目名		選考試験の種類
国 (国語) 数 (数Ⅰ・数A) と (数Ⅱ・数B、簿、情報から1) の2 外 (英(リスニングを含む))	(3教科4科目)	小論文 面接

大学入学共通テストの成績の取扱いについての注意事項

英語は、リーディング、リスニングの両方を必ず受験してください（大学入試センターからリスニングを免除された者を除きます。）。リーディングのみ受験した者（免除者以外）及びリスニングのみ受験した者は英語を受験しなかったものとして取り扱います。

II. 選考方法

- ア. 小論文…小論文は、当日提示する課題について論述し、解答時間は90分とします。
- イ. 面接…複数の教員で個人面接を行い、看護師・保健師を目指す者としての適性等をみます。面接時間は1人15分程度とします。

III. 選考日時、試験場及び携行品等

- ア. 選考日時 令和4年(2022年)11月29日(火)
※「受験案内」を、受験票ダウンロード時に併せてインターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。
- イ. 試験場 宮崎大学医学部(清武キャンパス)
宮崎市清武町木原5200番地 Tel: 0985-85-8970
- ウ. 選考当日の携行品 ①宮崎大学入学試験受験票〔学校推薦型選抜〕
②筆記用具
- エ. その他 詳しくは、試験当日医学部総合教育研究棟玄関前に掲示します。

(4) 各学部(学科・課程等)の配点

学部(学科・課程等)名		大学入学共通テスト					小論文	面接	書類選考	合計
		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語 ※1				
教育学部 学校教育課程	小中一貫教育コース 小学校主免専攻	200	—	200	—	200	200	400		1200
	小中一貫教育コース 中学校主免専攻	200	200 ※2			200	200	300		1100
	発達支援教育コース 子ども理解専攻	200 100	200	100 200	—	200	—	400		1300
医学部	看護学科	200	—	200	—	200	100	100	※3	800

※1 大学入学共通テストの外国語において英語を選択した場合、リーディング、リスニングの配点はそれぞれ160点、40点とします。なお、リスニングを免除された者はリーディングの得点を200点に換算します。

※2 地歴・公民、数学及び理科において、受験する科目のうち高得点の科目の成績を採用します。

※3 合否判定の重要な資料とします。

（5）合否判定基準

合計得点により順位付けを行い、合否を決定します。

ただし、① 志望する学部（学科・課程等）が指定する大学入学共通テストの教科・科目、及び面接等をすべて受験しなければ、合否判定の対象にはなりません。

② 合計得点が同点の場合は、次表に示す教科・科目等の優先順位により順位付けを行います。

学部	学科・課程（コース・専攻）	優先順位
教育学部	学校教育課程 小中一貫教育コース 小学校主免専攻 中学校主免専攻 発達支援教育コース 子ども理解専攻	①面接の得点 ②大学入学共通テストの国語と外国語の合計得点
医学部	看護学科	①面接の得点

7. 受験上の注意事項

(1) 試験前日までの注意事項

- ① 試験場については、試験日前日の午後に各試験場の掲示板にて試験室等を確認してください。
ただし、建物に立ち入ることはできません。
- ② 重要なお知らせ等がある場合は、以下の本学ホームページにてお知らせしますので、各自で確認してください。
URL : <https://www.miyanaki-u.ac.jp/exam>
- ③ 天候や交通機関の運行状況等を確認のうえ、代替の移動手段（航空機が欠航した場合に鉄道で移動する等）を確認しておく等、遅刻することのないよう、万全の準備を行ってください。

(2) 試験当日の注意事項

- ① **「本学の受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。**
※医学部看護学科については、「大学入学共通テスト受験票」は不要です。
- ② 指定された時間までに指定された集合場所にて待機してください。（時間、場所については、「受験案内」を受験票ダウンロード時に併せて、インターネット出願システムの「申し込み一覧」へ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。）
また、交通事情等で遅刻する場合は必ず以下へご連絡ください。
 - ・教育学部試験場：教務・学生支援係 TEL: 0985-58-2891
 - ・医学部試験場：入試係 TEL: 0985-85-8970
- ③ 試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ④ 試験中は、本学の受験票を机の通路側上に置いてください。
- ⑤ 机の上には、受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの及びナイフ類を除く。）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可。線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの（それらの機能の有無が判別しづらいものを含む。）、秒針音のするもの、キッチンタイマー及び大型のものを除く。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）以外の所持品を置いてはいけません。
- ⑥ 試験室では監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、不正行為となることがあります。また、試験時間中に用があるときは手を挙げてください。
- ⑦ 試験中の退室はできません。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ⑧ 試験中は、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用してはいけません。また、これらの電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないでください。身につけていたり、手にもっている場合、不正行為となることがあります。
- ⑨ 試験中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームは設定を解除してください。
- ⑩ その他、「9. 新型コロナウイルス感染症への対応及び留意点」（18ページ）を必ず確認してください。

(3) チャットボットについて

本学ホームページ（<https://www.miyanaki-u.ac.jp/>）の画面の右下に「もうくんチャットボット」が表示されます。「受験生向けQ&A」には過去の受験生からの質問に対する回答を掲載していますので、ご確認ください。

8. 不正行為について

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。

- ① 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9. 新型コロナウイルス感染症への対応及び留意点

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点に協力をお願いします。

(1) 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

(2) 医療機関での受診

試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。

(3) 受験できない者

- ①新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ②海外から日本に入国して受験する場合で、防疫対策として入国後の待機期間中である者

(4) 無症状の濃厚接触者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、以下の条件のもと、受験できる場合がありますので、下記の問い合わせ先に連絡してください。

- ①初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査））の結果、陰性であること
- ②受験当日も無症状であること
- ③公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと

(5) 試験当日における対応

試験当日に発熱や咳等の症状がある受験生は、すみやかに監督者等の本学関係者に申し出てください。該当者には本学が準備した抗原検査キットを使用し、抗原検査を行います。検査の結果が陽性であった場合、受験することはできません。検査の結果が陰性であった場合でも、別室受験となる可能性がありますので、ご承知おきください。

医学部においては、附属病院の敷地内である観点から、試験会場での検温で37.5度以上の熱がある受験生及び咳等の症状がある受験生に対し、抗原検査を行います。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用すること。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。また、休憩時間や昼食時、入退場時等は他者との接触、会話を極力控えてください。

(6) 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、冬季においては、上着など暖かい服装を持参してください。また、昼食を持参し、自席で黙食してください。

問い合わせ先
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
TEL 0985-58-7138

10. 合格者発表

- (1) 令和5年（2023年）2月10日（金）10時から本学ホームページ(<https://www.miyanaki-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載し、合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付します。
- (2) 選考結果は令和5年（2023年）2月10日（金）付けて推薦学校長に通知します。
- (3) 合格者の発表は、合格者本人宛に発送する『合格通知書』が正式なものとなりますので、必ず『合格通知書』で確認してください。
- (4) 合格者発表に関する電話等の照会には一切応じません。
- (5) この学校推薦型選抜では、本学で学ぶために必要不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

11. 一般選抜、学校推薦型選抜への出願及び受験

国公立大学・学部等への学校推薦型選抜の出願は、大学入学共通テストを課す、課さないに関係なく、1つの大学の1つの学科等に限ります。この学校推薦型選抜で不合格となった場合に備えて「前期日程」から1つ「後期日程」から1つの、合計2つの大学のそれぞれ1つの学科等の一般選抜への出願及び受験が可能です。

12. 本学の一般選抜を志望する者の手続

学校推薦型選抜志願者で本学の一般選抜を志望する者は、一般選抜学生募集要項により令和5年（2023年）1月23日（月）から2月3日（金）までに、一般選抜の志願者として出願してください。

〔本学の一般選抜学生募集要項は、令和4年（2022年）11月中旬に発表する予定です。〕

13. 入学手続等

（1）入学手続期間

令和5年（2023年）2月20日（月）まで（17時必着）

上記期日までに入学手続きを完了しない者は、学校推薦型選抜合格者としての権利が消滅します。

原則郵送としますが、やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、事前に連絡の上、来学しての入学手続が可能です。

（2）入学手続方法

合格者は、入学手続期間内に入学手続書類を提出し、所定の入学料を納入のうえ、入学手続を完了してください。

（3）納入金

① 入学料 282,000円

（注1）入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

（注2）既納の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

①入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合

②入学料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。

② 授業料 前期分 267,900円 後期分 267,900円 年額 535,800円

（注1）授業料は、新学期開始後にお支払いいただくことになります。

（注2）授業料の納入は、原則として、預金口座からの「口座振替」とします。

前期の口座振替日は、初年度は5月下旬頃、次年度以降は4月下旬頃の予定です。

後期の口座振替日は、10月下旬頃の予定です。授業料に関する事項はホームページ

（<https://www.miyazaki-u.ac.jp/campus/fees/jugyou/>）にてご確認ください。

（注3）授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

（注4）在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

（4）入学手続の際に提出を求める書類等

合格者には、合格通知書、入学手続関係書類を送付します。必要事項を記入のうえ、これらの書類を提出してください。また、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票を提出してください。

(5) 高等教育の修学支援新制度

令和2年度から新設された制度で、以下の2つの支援からなります。

- ・日本学生支援機構の給付奨学生（原則返還不要）
- ・入学料・授業料の免除又は減額

対象：住民税非課税世帯・準する世帯の学生（留学生や大学院生は対象外）

※申込資格や選考基準（収入や成績の基準）は以下のサイトを確認ください

日本学生支援機構（給付奨学生：申込資格や選考基準）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html#kakei>

(6) 入学料免除

次のいずれかに該当する特別な事情により、納入が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は一部を免除することができます。

- ① 令和5年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 *高等教育修学支援新制度
- ② 令和5年度日本学生支援機構の給付奨学生申込み予定者 *高等教育修学支援新制度
- ③ 入学前1年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が大規模災害に被災した場合
※②については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る
(6) に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。
- ※③の対象となる災害については、令和5年2月中旬頃に本学学生支援関係HP上で通知予定。

(7) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を猶予することができます。

- ① 令和5年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 *高等教育修学支援新制度
- ② 令和5年度日本学生支援機構の給付奨学生申込み予定者 *高等教育修学支援新制度
- ③ 経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
- ④ 入学前1年以内において本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
- ⑤ 入学前1年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
- ⑥ 上記④⑤に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合
※②については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る。
(6) に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。

(8) 授業料免除及び徴収猶予

次のいずれかに該当し、授業料の納入が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は一部を免除することができます。

- ① 令和5年度日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 *高等教育修学支援新制度
- ② 令和5年度日本学生支援機構の給付奨学生申込み予定者 *高等教育修学支援新制度
- ③ 本人若しくは本人の学資を主として負担している者が大規模災害に被災した場合
※②については、日本学生支援機構給付奨学生の申込資格・選考基準を全て満たしている者に限る
(6) に掲載の日本学生支援機構サイトでご確認ください。
- ※③の対象となる災害については、令和5年2月中旬頃に本学学生支援関係HP上で通知予定。

高等教育修学支援体制、入学料免除・徴収猶予、授業料免除に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課 電話：0985-58-7976（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

本学学生支援関係HP ※最新情報は以下のサイトをご参照ください

<https://gakumu.of.miayazaki-u.ac.jp/gakumu/campuslifeinfo/campuslifeinfo.html>

(9) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構をはじめ都道府県・市町村・各種団体等による奨学生があります。これらはいずれも、人物、学業成績が優秀であり、経済的理由により学資支弁が困難な者を対象に本人の申請に基づき選考のうえ貸与又は給付されます。

また、修学意欲の向上及び学修研究活動の活発化を促し優秀な人材の輩出を図ることを目的とし、学業成績の優秀な学生のますますの活躍を応援するため、本学独自の「夢と希望の道標」奨学生給付制度があります。

奨学金に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課 電話：0985-58-7140（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

本学学生支援関係HP ※最新情報は以下のサイトをご参照ください

<https://gakumu.of.miayazaki-u.ac.jp/gakumu/campuslifeinfo/campuslifeinfo.html>

(10) 教育用ノート型パソコンの購入・必携化について

国際社会におけるネットワーク化が進む中、「高度情報化時代に対応できる情報処理能力と倫理観を持った人材の育成」が必要となっています。

宮崎大学では、1年次の基礎教育開始時からコンピュータを使った文書作成、データを図表化する方法等の習得、ネットワークを利用して情報を受信・発信する能力の習得等、情報関連の教育を実施しています。また、専門教育に関しても、講義・実験のレポート作成や予習、復習のため、インターネットからの情報収集等が必要不可欠であります。

以上のことから、宮崎大学の教育方針をご理解いただくとともに、学生の皆さんには入学時に各個人でノート型パソコンをご準備していただくようお願いいたします。

追って、宮崎大学で最低限必要とするパソコンの性能等については、入学手続時に再度ご案内いたします。

なお、医学部については、定められたパソコン端末により全国共通試験・演習等の実施の必要性から、所定のパソコンを設置していますので、個人所有のパソコンを携行する必要はありません。

(11) 在学中の保険制度について

本学では、学生が安心して教育研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）及び学研災付帯賠償責任保険（略称「学研賠」、「医学賠」）を取り扱っています。

「学研災」は、正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内にいる間、並びに通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度であり、全員加入することをお勧めしています。（但し、学部によっては別途指示がある場合があります。）また、「学研賠」、「医学賠」は、加入者が教育研究活動中に他人にケガを負わせた場合や、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。

これらの保険制度についての詳細と加入手続きについては、入学手続書類と併せて送付します。

在学中の保険制度に関する問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課 電話：0985-58-7135（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

(12) 学生寄宿舎への入居

学生寄宿舎に入居を希望する者（外国人留学生は除く）は、下記①のとおり11月初旬に掲載する「学生寄宿舎入居申請要項」をダウンロードし、同要項にある「入居許可申請書」等を同要項記載の期限までに提出してください。また、ダウンロードできない方は、下記②のとおり「学生寄宿舎入居申請要項」を請求し、同要項に綴り込みの「入居許可申請書」等を同要項記載の期限までに提出してください。提出期限後の申請書は受理できませんので、入居を希望する者は必ず提出期限までに提出してください。

① ダウンロードによる学生寄宿舎入居申請要項の請求について

本学学生支援関係HP（<https://gakumu.of.miayazaki-u.ac.jp/gakumu/home.html>）にある重要なお知らせの学生生活情報の欄をご覧ください。

② 学生寄宿舎入居申請要項の請求

ア 請求方法：返信用封筒（角形2号、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、140円分の切手を貼付したもの）を同封し、「学生寄宿舎入居申請要項（学校推薦型選抜）請求」と朱書の上、請求してください。

イ 請求先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課

電話：0985-58-7142

ウ 請求期限：令和5年（2023年）1月4日（水）

③ 学生寄宿舎の概要

寄宿舎名	男子寄宿舎	女子寄宿舎	国際交流宿舎
収容定員	100人	100人	165人
募集人員	5人	5人	5人
入居資格	学部男子学生	学部女子学生	学部学生（男・女）
入居許可期間	1年間（令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月） ※4年間を保証するものではありません。		
寄宿料	月額7,000円		月額4,700円
構造	鉄筋コンクリート5階建		鉄骨鉄筋コンクリート8階建
居室定員	1人（個室）		
居室面積	9m ²	9m ²	11m ²
共用施設	補食室（自炊可能）、浴室、洗濯室、トイレ（国際交流宿舎は居室に設置）		
諸経費	光熱水費等 月額 8,000円程度		
所在地	〒889-2155 宮崎市学園木花台西1丁目1番地		

（注1）募集人員には、学校推薦型選抜合格者、総合型選抜合格者、帰国生徒選抜合格者、社会人選抜合格者及び編入学試験合格者が含まれます。

（注2）在学中に寄宿料の改定が行われた場合は、改定時から新寄宿料が適用されます。

（注3）建物内及び周辺に喫煙場所はありません。

14. 入学手続に関する注意事項

学校推薦型選抜の合格者は、その趣旨からみて入学手続を行い入学するのが当然ですが、特別の事情があり、推薦を行った高等学校長が令和5年（2023年）2月20日（月）17時までに「入学辞退願」を本学学長に提出し、その承認を得た場合に限りその入学辞退を認めます。

入学辞退を承認された者は、国公立大学・学部の一般選抜を受験することができます。

「入学辞退願」を提出して当該大学の入学の辞退を承認されない限り、他に出願済みの国公立大学・学部を受験しても、その国公立大学・学部の合格者とはなりません。

15. 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (4) 上記（2）及び（3）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行なうことがあります。
- (5) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行なうため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報等に限り、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知されます。
- (6) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行なうために利用します。

16. 入学試験成績の情報開示

本学では、入学試験の結果について、募集単位（学科、課程、コース等）毎に入学試験実施状況をホームページ等に掲載し公表していますが、試験成績（得点・評価・順位）の個人情報については、受験者本人からの請求に基づいて下記の要領で開示します。

記

1. 開示請求者

本学が実施した令和5年度（2023年度）入学試験を受験した者

2. 開示請求の方法

インターネット出願登録サイト上で、出願登録時に「個人成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。

※個人成績開示請求は出願手続の際に行う必要があります。

3. 開示請求期間

- (1) 教育学部 一 令和4年（2022年）12月9日（金）から12月20日（火）
- (2) 医学部 一 令和4年（2022年）10月25日（火）から11月4日（金）

4. 開示情報の内容

- (1) 大学入学共通テストの科目毎の得点
(合否判定の基礎となった科目のみ)
- (2) 総合得点による順位

5. 開示期間

令和5年（2023年）5月15日（月）から6月14日（水）

6. 開示の方法

個人成績開示をオンライン上で実施します。

開示期間中は専用サイトに受験番号・生年月日・パスワード（インターネット出願登録時のセキュリティコード）でログインの上、個人成績を確認できます。詳細は令和5年5月上旬頃下記に掲載します。
個人成績開示案内URL：<https://www.miyanaki-u.ac.jp/exam/admission/disclosure.html>

7. 開示請求手数料

1選抜ごとに800円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

8. その他の注意事項

- (1) 開示期間を過ぎての開示請求は原則受け付けません。
- (2) 郵送、電話、メール及び学び・学生支援機構入試課の窓口での開示請求については受け付けません。
- (3) 既納の開示請求手数料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ア 入学検定料を払い込んだが出願しなかった場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合
 - イ 入学検定料と開示請求手数料を誤って二重に払い込んだ場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合

入学試験情報の開示に関する問い合わせ

宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電話：0985-58-7138

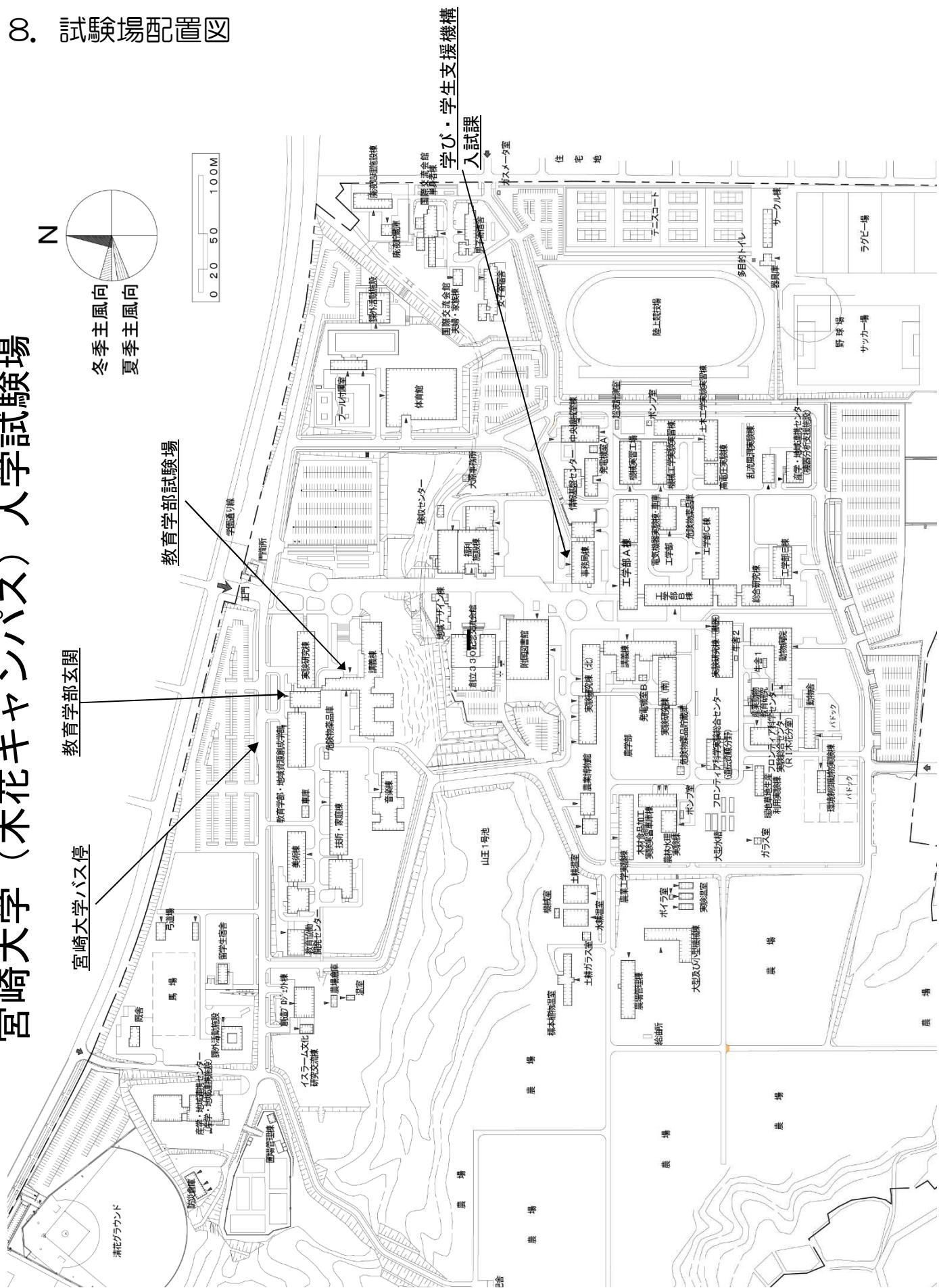
17. 統計資料

令和4年度（2022年度）宮崎大学 学校推薦型選抜 実施状況

学部	学科等	募集 人員	志願者		受験者		合格者		入学者	
			総数	倍率	総数	(女子)	総数	(女子)	総数	(女子)
教育学部 学校教育課程	小中一貫教育コース	22	50	2.3	50	(30)	22	(17)	22	(17)
	小学校主免専攻	15	29	1.9	29	(18)	15	(12)	15	(12)
	中学校主免専攻	7	21	3.0	21	(12)	7	(5)	7	(5)
	教職実践基礎コース	5	15	3.0	15	(8)	5	(4)	5	(4)
	発達支援教育コース	6	16	2.7	16	(14)	6	(6)	6	(6)
	子ども理解専攻	3	8	2.7	8	(7)	3	(3)	3	(3)
	特別支援教育専攻	3	8	2.7	8	(7)	3	(3)	3	(3)
	小計	33	81	2.5	81	(52)	33	(27)	33	(27)
医学部	医学科	40	94	2.4	94	(60)	33	(17)	33	(17)
	地域枠A	10	36	3.6	36	(27)	10	(5)	10	(5)
	地域枠B	15	33	2.2	33	(14)	15	(5)	15	(5)
	地域枠C	15	25	1.7	25	(19)	8	(7)	8	(7)
	看護学科	20	49	2.5	49	(43)	20	(18)	20	(18)
	小計	60	143	2.4	143	(103)	53	(35)	53	(35)
農学部	植物生産環境科学科	10	20	2.0	20	(8)	10	(5)	10	(5)
	森林緑地環境科学科	7	16	2.3	16	(6)	7	(3)	7	(3)
	応用生物科学科	13	28	2.2	28	(20)	13	(13)	13	(13)
	海洋生物環境学科	4	10	2.5	10	(3)	4	(1)	4	(1)
	畜産草地科学科	12	21	1.8	21	(13)	12	(8)	12	(8)
	小計	46	95	2.1	95	(50)	46	(30)	46	(30)
地域資源創成学部	地域資源創成学科	20	67	3.4	67	(43)	20	(14)	20	(14)
	小計	20	67	3.4	67	(43)	20	(14)	20	(14)
合計		159	386	2.4	386	(248)	152	(106)	152	(106)

宮崎大学（木花キャンパス）入学試験場

100. 式試験場配置図



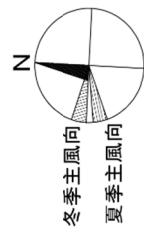
宮崎大学（清武キャンパス）入学試験場

講義美習板
玄関前掲示板

ヒポケラテス像

大学病院バス停

※青武キャンパスの駐車場はゲート化され、有料となっています。受験の際、車でお越しの場合は、こちらの駐車場をご利用下さい。



宮崎大学 位置図



【木花キャンパス】 教育学部・工学部・農学部・地域資源創成学部
〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

【清武キャンパス】 医学部
〒889-1692 宮崎県宮崎市清武木原5200番地

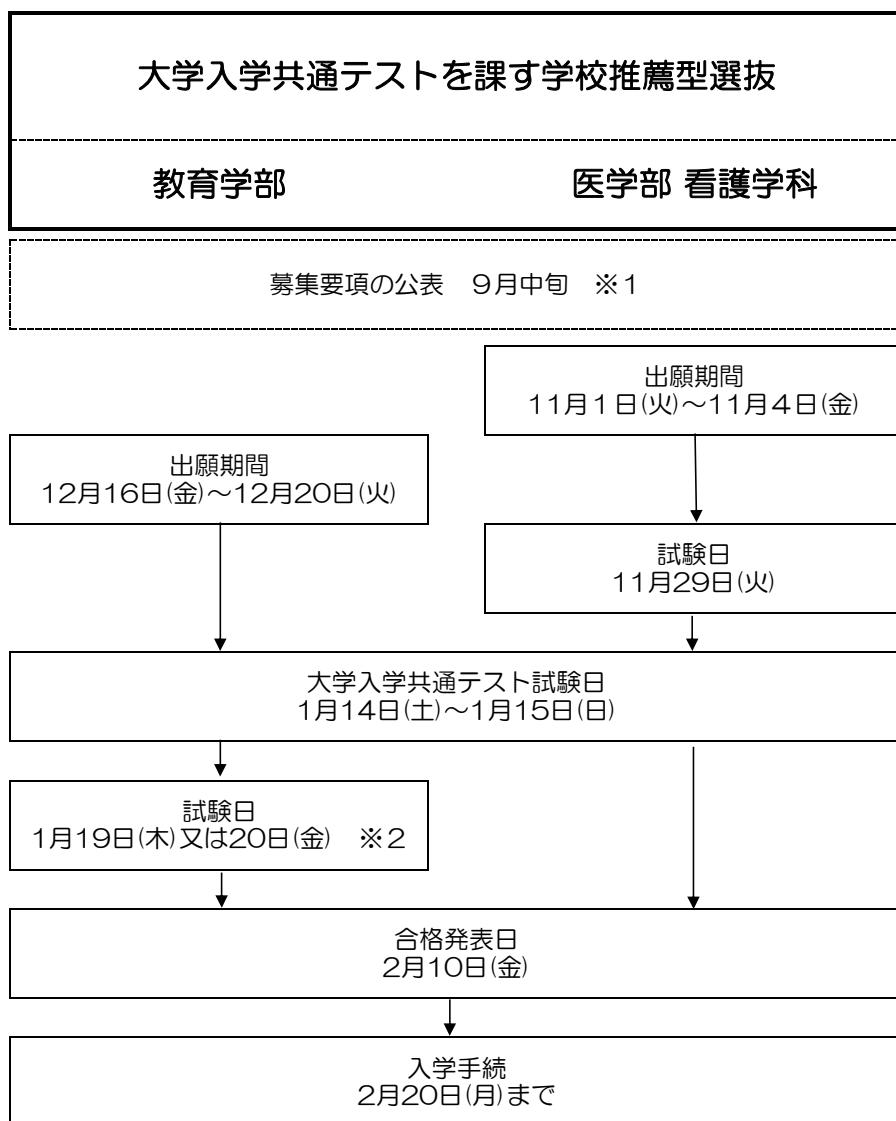
宮崎大学までの交通機関

- | | | | | |
|---|----------|-----------------|-----------------|------|
| (JR南宮崎駅近く) | 宮交バスセンター | 宮交バス | 「宮崎大学・大学病院行」に乗車 | 約25分 |
| JR清武駅 (徒歩2分)JR清武駅前バス停
(徒歩5分)清武総合支所前バス停 | 宮交バス | 「宮崎大学・大学病院行」に乗車 | 約15分 | |
| 宮崎空港 | タクシー | 宮崎大学まで 約8km | 約15分 | |
| 宮崎港 | 宮交バス | 「宮交シティ行」 | 約30分 | |
| 宮崎自動車道・東九州自動車道 | 宮交バス | 「宮崎大学・大学病院行」に乗車 | 約25分 | |
| | | 清武インター・エンジンから | 約15分 | |

各種問い合わせ先

入試全般	・・・学び・学生支援機構入試課	(電話 0985-58-7138)
入学手続き	・・・学び・学生支援機構教育支援課	(電話 0985-58-7427)
授業料納入	・・・財務部財務課	(電話 0985-58-7122)
授業料免除	・・・学び・学生支援機構学生支援課	(電話 0985-58-7976)
奨学生学金	・・・学び・学生支援機構学生支援課	(電話 0985-58-7140)
学生寄宿舎	・・・学び・学生支援機構学生支援課	(電話 0985-58-7142)

入学者選抜試験日程 (令和4年11月～令和5年2月)



※1 医学部医学科地域枠A・B・C学校推薦型選抜の募集要項は、別冊となっています。

※2 教育学部は、いずれか1日又は2日間の受験となります。

宮崎大学の入試に関するお問い合わせ先

〒889-2192

宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学学び・学生支援機構入試課

電話 0985-58-7138

ホームページ <http://www.miyazaki-u.ac.jp/>